

わたぼうし

広報誌 第 236 号

2026 年 4 月号

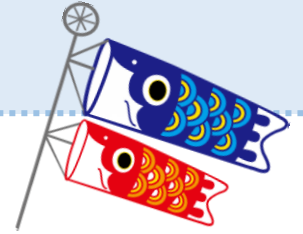
発行責任者 岡野 公代

季節の変わり目です、体調管理に注意しつつ春を楽しみましょう！！

気温も高くなるため、熱中症にも注意しましょう

★お知らせ★

5 月は 4 日・5 日・6 日がお休みです



## 5 月 壁紙 作り

5 月の壁紙作りでは、端午の節句にちなみ、鯉のぼりを作成しました。本活動では、色を選択する、はさみで切る、ちぎる、貼るといった工程を通じて、手指の巧緻動作や手と目の協調動作の維持・促進を目的としています。どの色を使うか、どの位置に配置するかなどを考える過程は、注意機能や判断力の働きかけにもつながっています。制作中には、「昔はよくみかけたけど最近は見ないなあ」「子どもの頃は近所でも飾ってた」といった回想を通じて、利用者さま同士の話のきっかけにもなっていました。鯉のぼりを4匹作成し、それぞれ個性的な作品となり、出来上がると「わあいいなあ」「雰囲気が出てるわあ」という声が聞かれました。今後も、このように楽しく季節を感じながら、心身に働きかける活動を取り入れていきたいと思っています。



桜をはじめ、色とりどりの花々が芽吹く季節となりました。わたぼうしの玄関先では、先月、利用者の方と一緒に植え付けたキララ、アリッサム、ネモフィラが見頃を迎えています。桜のような華やかさとはまた違う、色鮮やかで力強い花々が、いつもの風景をパツと明るく彩ってくれています。開花を心待ちにされていた利用者の方は、窓越しに「まだかな？」「もう咲いた？」と熱心に観察されていました。無事に花が開くと、窓際でお花見を楽しんだり、一輪挿しにしてテーブルに飾ったりと、春の訪れを各々のスタイルで楽しまれています。

春を感じる



# わたぼうし家族会だより



## 食べる事の意味とは…



食べる＝生きるための行為。人が兼ね備えている根源的な欲求として「食べたい！」という気持ち食欲が生まれ、それが満たされると大きな満足感が得られます。献立の彩り、調理の音、美味しそうな匂い、持ち上げたり噛んだりしたときの触感、味わい…、食べる行為は五感を刺激し、脳を活性化させます。

認知症の方の場合、箸やスプーンの使い方が分からない、目の前のものを食べ物と認識できない、食べることを含めあらゆることに意欲がわからないなど、認知機能の低下が食べることを難しくしていることがあります。おいしいものを食べ、飲み、味わうことが、人生に大きな喜びをもたらします。

わたぼうしでも「食べる事」についての取り組みを行っています。昼食では、病気に合わせた治療食の他に、嚥下状態に合わせた食事形態を提供しています。昼食前の「口の体操」では、筋肉の緊張をとって口を開閉しやすくし、唾液腺に刺激を与えて唾液の分泌量を整えて、昼食中のムセ予防を図っています。また、月に1回のレクリエーションの時には普段は提供されないおやつを用意させて頂き、美味しいものをみんなで食べる喜びを感じていただいています。

(参考文献:嚥下障害のことがよくわかる本 健康ライブラリー イラスト版)

## \*\*\*\*\*利用者様の受け入れ状況\*\*\*\*\*

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|
| △ | △ | △ | △ | △ | △ |

**対象者:** 認知症の症状のある方(年齢は問いません)

**利用日:** 月曜日～土曜日(日曜,祝祭日,年末年始は休み)

**時間** / 9:30～15:30

■わたぼうしを利用していただく時には、**自立支援制度が利用できます。**

■わたぼうしは医療保険適応の施設なので**介護保険と併用することが可能です。**

◎…十分空きがあります

○…空きがあります

△…若干空きがあります

わたぼうしの利用についてのご相談は随時受け付けておりますので、  
まずはお気軽にお電話ください。



※入浴支援を実施しています。

入浴代として別途200円 / 1回(タオル・石鹸・シャンプー・光熱費代として)頂きます。

希望者全員のご利用をお受けすることはできませんが、ご希望の方はご相談下さい。

〒703-8520

岡山市中区浜472

認知症デイケア わたぼうし

☎086-272-8435